

News Letter

Vol.78 Summer
2026.6月

細谷隊員 活動報告

5月は、去年に引き続き育苗センターのお手伝いに参加しました!! 播種作業や出庫作業などをおこない、育苗の流れや管理方法について学ぶ機会となりました。

普段は個人で作業をすることが多いため、今回のように地域の方々と協力しながら作業を進めることで、作業効率だけでなく、情報交換や交流の面でも有意義で楽しい時間となりました。

また、今までの経験や水稻栽培の工夫についても直接話を伺うことができ、今後の活動の参考にもなりました。

今回の活動を通じて、地域内で協力しながら作業を行うことの大切さを改めて実感しました。今後も地域とのつながりを大切にしながら、農業活動や地域支援に取り組んでいきます!! これから暑い時期になりますので、皆さまも体調管理に気を付けながらお過ごしください。



育苗センターの様子



被害にあった巣箱の一部



配蚕直後の蚕の様子



OB 小島 活動報告

2026年もそろそろ梅雨の季節が始まります。皆様いかがお過ごしでしょうか。今月はこれまでの活動について私から報告させていただきます。

養蜂の方は、巣箱の中を定期的に検査したり蜂の様子を観察したりしながら3月頃から春の採蜜に向けて準備を進めていました。しかし5月の初め、ついに被害にあってしまいました…。朝に蜂たちの様子を見に行くと、巣箱が壊され、倒されていました。電柵がうまく機能していなかったのか、熊が侵入してしまったようです…。幸い、そこまでの甚大な被害は出なかったものの、目にした時の衝撃は大きかったです。自分の身が無事だったことにまずは感謝しようと思いました。

養蚕の方も飼育が始まりました。5月の半ばに配蚕され、毎日忙しく桑を運んでおります。春は農薬の被害が出やすい季節なので、最大限の注意を払いながら飼育しています。無事に綺麗な繭になってくれたら嬉しいです。